

平成 25 年 7 月 8 日
国立大学法人 北海道大学 高等教育推進機構
細川 敏幸

関係者各位

2013 年度 IR シンポジウム開催のお知らせ

拝啓 時下ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。また、平素は北海道大学に対し、ご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本学が代表校である、文部科学省 大学間連携共同教育推進事業「教学評価体制 (IR ネットワーク) による学士課程教育の質保証」の取組として、平成 25 年 8 月 7 日 (水) に「教学評価 (IR) の国際的進展と日本の今後」と題しましたシンポジウムを開催することとなりました。つきましては、ご案内のチラシをご送付させていただきます。

本事業は、学士課程教育の質保証システムの創出と教学支援組織の育成、ならびに教学評価に携わる人材の育成をめざし、8 つの大学の連携のもとに進めております (<http://8gp.high.hokudai.ac.jp/>)。また、本年度は「大学 IR コンソーシアム※」との共催として行い、海外の IR 専門家および国内の識者を招いてのご講演やワークショップ等、実践に役立つプログラムをご用意いたしました。

ご多忙の折恐縮ではございますが、関係方へのご周知のほどよろしく願いいたします。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

※本事業の取り組みでは、「大学 IR コンソーシアム」と連携し、この IR による客観的データに基づいた教育評価の文化を全国の大学に広げ、全国規模の大学評価コミュニティの育成をめざしています。この取り組みは、認証評価におけるアセスメントとして重要な役割を担うことができます。また、少ない予算で貴学が参加することも可能です。詳しくは「大学 IR コンソーシアム」のホームページ (<http://www.irnw.jp/>) をご覧ください。

敬具

同封資料

- ・シンポジウムチラシ 2 枚

連絡先

北海道大学 高等教育推進機構

Tel&Fax: 011-706-7344

E-mail : irnw@high.hokudai.ac.jp

担当 : 三國佐知子

文部科学省平成24年度 大学間連携共同教育推進事業
「教学評価体制(IRネットワーク)による学士課程教育の質保証」

2013年度IRシンポジウム

教学評価(Institutional Research)の 国際的進展と 日本の今後

2013年8月7日水

13:00 - 17:00〔受付開始: 12:30〕

参加費無料
(要事前予約)
※情報交換会は会費制

北海道大学情報教育館3F スタジオ型多目的中講義室

PROGRAM

第1部 [シンポジウム]

12:30 - 13:00 受付 定員 120名

13:00 - 13:15 開式のことば

細川敏幸氏(北海道大学 高等教育推進機構 教授)

13:15 - 14:00 基調講演(逐次通訳)

「韓国の大学におけるIRデータの分析
—学習過程の分析によるラーニングアウトカムの向上—」
[An analysis of Korean universities 'National Assessment of Student Engagement in Learning':
Improve learning outcomes by analyzing learning processes]

ミン ヘリ氏(ソウル大学 教育学習センター 准教授)

14:00 - 14:15 (休憩)

14:15 - 14:45

「教育の質保証を推進するためのIR」

濱谷和生氏(甲南大学 副学長 大学企画室長 法科大学院教授)

14:45 - 15:00

「大学IRコンソーシアム—中間組織としての意義と役割—」

山田礼子氏(同志社大学 学習支援・教育開発センター長
高等教育・学生研究センター長 社会学部教授)

15:00 - 15:15

「IRシステムについて」

高橋哲也氏

(大阪府立大学 学長補佐 高等教育推進機構副機構長 教授)

15:15 - 15:45 (休憩)

第2部 [ワークショップ]

15:45 - 17:00 E209教室 定員 50名

「IRシステム体験型ワークショップ

—複数機関のデータに基づくIRの実践—」

宮田尚子氏

(同志社大学 高等教育・学生研究センター 特別研究員)

【情報交換会】会費 ¥4,000(当日受付にてお支払いください。)

18:15 - 20:15 ファカルティハウス「エンレイソウ」

主催: 北海道大学、お茶の水女子大学、琉球大学、大阪府立大学、玉川大学、同志社大学、関西学院大学、甲南大学
共催: 大学IRコンソーシアム

開催趣旨

IR (Institutional Research) とは、①自学のデータ収集・蓄積、なかでも②教育機能についての調査分析、そして③大学経営の基礎となる情報・分析結果の提供を意味します。教育の効果測定の観点からは、通常講義の中で行われる、学習の成果を直接に評価する**直接評価**と、学生調査で行われる、学生の学習行動、生活行動、自己認識、大学教育の満足度など成果にいたるまでの過程を評価する**間接評価**に分類されます。しかし、日本では間接評価のシステムがまだ整備されていません。

米国では学生調査データの分析を IR 部門が行っています。しかし、自学のみでこのような調査を独自に行うのは負担が大きく、しかも他大学との比較ができません。そこで、UCLA あるいはインディアナ大学が中心となった 2 つの調査グループ (500 ~ 700 校が参加) が形成され、長期間にわたり (UCLA のグループでは 40 年間) 利用されてきました。参加校が多いことで、米国の**大学の平均像**がわかるとともに、**自学の位置を確かめられる**ことが、この IR 活動の利点です。

本取組では、大学間の垣根をこえて 8 つの大学で共通のアンケートを実施し、それを各大学の教務データと統合した大学 IR としてシステムに集約して長期的に解析を行ってゆきます。そして、得られた IR データに基づき、学士課程教育の質保証システムの創出と教学支援組織の育成ならびに教学評価に携わる人材の育成を目指しています。本シンポジウムは、この教学支援組織育成と人材育成を目的として開催します。本年は、32 大学が参加している韓国における IR と日本国内での取り組みについてご講演いただきます。

ご関心をお持ちの大学教育関係者の方のご参加をお待ちしております。

申込方法

電子メールでお申込みの場合①参加希望セッション (第 1 部シンポジウム、第 2 部ワークショップ、情報交換会)、②氏名 (フリガナ)、③所属、④部署、⑤役職、⑥ E-mail、⑦電話番号、⑧ FAX 番号をご記入の上、irnw@high.hokudai.ac.jp までご送信ください。(タイトルに「IR シンポジウム申し込み」とご記入ください。) FAX でお申込みの場合は、上記情報を 011-706-7344 までご送信ください。

第 1 部シンポジウムの定員 120 名、第 2 部ワークショップの定員 50 名は先着順で承ります。ただし、1 大学の参加申込人数が集中した際にはご希望に添えない場合もございますので予めご了承ください。

お問い合わせ先

北海道大学 高等教育推進機構
IR ネットワーク推進室

〒060-0817 北海道札幌市北区北 17 条西 8 丁目 IR ネットワーク推進室

TEL & FAX 011-706-7344

メールアドレス irnw@high.hokudai.ac.jp ホームページ <http://8gp.high.hokudai.ac.jp>

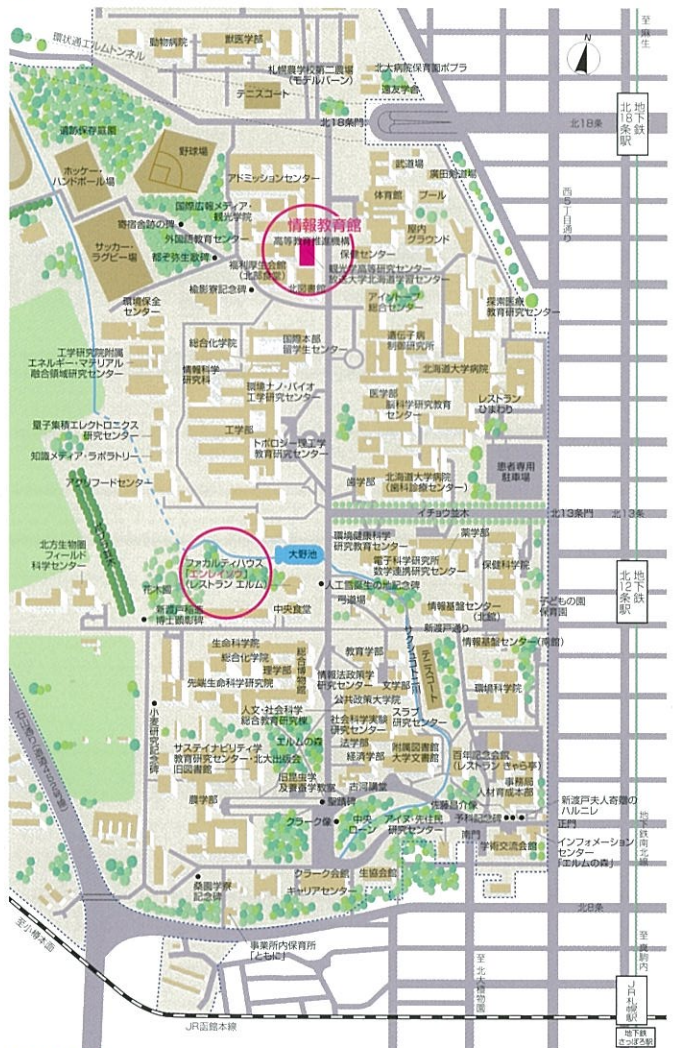
申込期限 2013年7月26日(金)

IR システム体験型ワークショップ

— 複数機関のデータに基づく IR の実践 —

このワークショップでは、IR システムを使った学生調査や教務情報のデータ分析についてご紹介いたします。IR システムとは、大学 IR コンソーシアムが運用している、複数大学間共用のクラウド型のデータベースシステムで、学生調査や教務情報等の各種データの集計を自動化する機能を実装しています。当日は、参加者の皆様に、IR システムの一般公開サイト (<https://iris.irnw.jp/>) に実際に触れていただきながら集計分析やグラフ表示の操作方法を体験していただく予定です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

アクセスマップ



【交通案内】

JRご利用の場合
札幌駅下車、徒歩7分で「正門」到着

地下鉄南北線・東豊線ご利用の場合
さっぽろ駅下車、徒歩10分で「正門」到着

地下鉄南北線ご利用の場合
北12条駅下車、徒歩4分で「北13条門」到着
北18条駅下車、徒歩7分で「北18条門」到着

※定員になり次第、申込を締め切る場合がございますので予めご了承ください。